

北海学園、はまなす財団、北海道開発局による連携協定の概要

三者の共通認識

北海道における人口減少・少子高齢化をはじめとする地域の課題に対応し、地域の生産活動の場を将来にわたり継続的に維持・活用するためには、そこに暮らす人々の生活基盤の維持・充実が不可欠。



学校法人 北海学園

教育機関：人材育成

- 1885年創立の北海道を代表する私立総合学園。大学2校、高等学校2校を擁し、約1万1千名の学生・生徒が学ぶ。
- 設置校である北海学園大学及び北海商科大学では、地域に根差した教育・研究を通じて、地域政策やまちづくりなど、幅広い分野で北海道の発展を担う人材を育成している。



国土交通省 北海道開発局

行政：北海道開発

- 第9期北海道総合開発計画に基づき、他では代替できない北海道の価値を最大化する施策を推進。
- 北海道の価値を生み出す「生産空間」の維持・発展等を推進する上で、多様で豊かな地域社会を形成するため、人への投資と多様な人材・主体による共創に取り組む。



公益財団法人 はまなす財団

中間支援組織：地域づくり支援

- 北海道における地域振興型及び経済・産業支援型の中間支援組織として、1988年に設立。
- 地域づくり活動に対する助成や事業化に向けた伴走支援、人材育成等を通じて、地域課題の解決や地域資源を活用した新たな価値創造を支援。

教育機関・行政・財団の三者が連携・共創し、北海道の持続的発展を担う人材育成や地域活性化を推進

連携・共創事項（案）

① 地域の課題解決に取り組む人材の育成

- ・ 学生たちが地域づくりや地域課題の解決に向けた取組を実践するアクティブラーニング講座（地域づくり連携講座（仮称））の実施
- ・ 自治体、企業、地域団体等と連携したインターンシップの実施
- ・ 地域をフィールドとした高校生向け探究学習の実施

② 地域を支える人材の確保及び定着に関する事項

- ・ 地域課題の解決に主体的に取り組む人材の地域での活躍・定着につながる仕組みづくり等

③ 北海道開発に関する共同研究

- ・ 北海道総合開発計画の検証・評価及び次期計画を見据えた政策研究
- ・ 地域防災や持続可能な地域づくりに関する調査・研究

④ 情報発信及び成果の普及に関する事項

- ・ シンポジウム、セミナー等の開催及びレポート等による取組成果の発信

⑤ その他必要と認める事項